

## 学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立松溪中学校

記録者 渡邊 麗、佐藤 伸彦

開催日時	令和6年6月24日(月)17時00分～18時05分
開催場所	松溪中学校 校長室
出席者(委員)	小松校長、檜枝会長、惠羅職務代理、石井委員、望月委員 渡邊委員、目黒委員、飯島委員、村木委員、武井委員、佐藤委員
出席者(学校)	田崎副校長
傍聴者人数	0名

## 会議内容(次第順)

## 【報告事項】

1. 教職員との意見交換会について
2. 会長より
3. 学校長より
6. 学校報告

## 【協議事項】

4. 評価について
5. CS会議日程の一部変更について

## 主な意見

## 【報告事項】

1. 教職員との意見交換会について
  - \* 会議前、1時間程度、教職員3名と松溪中をより良くするための意見交換会が行われました。参加した各委員から感想が出されました。
  - ・若手の元気のある先生と意見交換ができて良かったと思いました。
  - ・成績のつけ方の話は、昔と違うのでよく分からないところはありませんでしたが、先生方の負担が増していることが分かりました。先生方が努力されているのが分かり、頼もしく感じました。
  - ・若手の先生でしたが、評価の仕方がよく分かっていると思いました。現在の評価は、日々の授業の中で、いかに生徒のことをみとるかが大事になっています。
  - ・評価の仕方が難しいので、生徒や保護者の理解をどう埋めていくか、何か手立てが必要だと思いました。理解してもらおう学校の努力と、それを受け入れる生徒と保護者の努力も必要だと思いました。
  - ・前回の生徒との意見交換会では、生徒が学校生活での具体的な課題意識を持っていることがわかり、今回の先生方との意見交換会では、先生方が生徒の自発的な言動を引き出そうとしていることがわかりました。松溪中が前向きで良い雰囲気であることがわかりました。
  - ・教員の多忙が叫ばれ、働き方改革が求められる要因が理解できました。新しくなった評価を実現させるため、評価方法を学ぶ研修に時間がかかったり、授業の中で評価するための時間がこれまでよりも多くかかっていること、また、若手の教員が多いことから育成に時間がかかることがわかりました。
  - ・評価に対しては、納得した面とそうでない面がありました。授業の中でワークシートを書くことが評価につながる方法は、生徒がうまく書くことに力を入れてしまい、授業のねらいに結びついていないのが心配になりました。
  - ・話をしてくれた先生からの熱意を感じ、仕事量も多いのだろうと感じました。働き方改革がなかなか進まないのも、私達にできることがあれば良いなと思いました。

- ・若い先生の話に熱を感じました。子ども達も受験への意識が高まっているのだらうと思いました。
- ・授業の準備に加え、ワークシートの準備と事後の評価、部活動指導と以前よりも先生方の負担が大きかったと思います。一方、あそび市のボランティア活動で先生と子ども達のやりとりを見ていると、子どもの自主性をもっと認めてほしい、やる気をくんでほしいと感じる場面もありました。
- ・前回の子ども達との話と今回の先生方との話を聞き、子どもと先生がもう少しうまくかみ合ってくればいいなと思いました。

## 2. 会長より

- ・今日は、若手の先生3名と意見交換ができて良かったです。
- ・関わっている小学校で、子ども達にクラブでやる内容を決めてもらう場面がありました。子ども達は、グループに分かれて話し合い、結果をタブレットを使って発表してくれました。学びのスタイルがどんどん変わっているのを感じ、私達も常に気を配っていかないとずれてしまうと思いました。

## 3. 学校長より

- ・今日から定期考査が始まり、教育活動は順調に進んでいます。
- ・先週金曜日に進路説明会を実施しましたが、今後もう少し意欲を高めていきたいと思いました。また、登校中に交通事故にあった事例やコロナに感染した生徒や先生も出ていることを心配しています。

## 6. 学校報告(別紙資料参照)

### 【協議事項】

#### 4. 評価について

\* 先生方の多忙化の要因となっている評価がきっかけとなり、生徒の評価の仕方について協議しました。

・評価の話を書く中で、日本はいろいろなことが細かくなりすぎているように感じました。細かくなりすぎて、大人も子どももダイナミックになりにくいと思います。何を目的にやっているのかを考えることが必要だと思いました。グローバルな人間を育てようとしているのに、これでは違うと思いました。

・評価のやり方が決まっているから仕方ないと思うが、評価が分析すぎると思います。そこまで分析して評価しなければならないのかと思います。

・評価・評定の仕方は、我々の時とは大きく変わりました。相対評価でなくなったことは良かったと思います。生徒が頑張れば頑張るほど良い評価になるようになりました。授業のやり方も変えていかなければならなくなり、改善されています。ワークシートは必ずしも使わなくても良いのですが、使うことが多くなっています。タブレットを使う方法でやっている教員もいます。毎年、生徒や保護者から評価・評定について説明を求められることがあるので、それができるようにデータとして集めていることも必要になっています。

#### 5. CS会議日程の一部変更について

\* 当初予定していた3月8日(土)の会議は、委員の多くが関わる地域のイベント開催日と重なったため、3月10日(月)午後4時からの開催に変更されました。

### 次回の会議日程

日時	7月13日(土)13時30分から
会場	松溪中学校 校長室